

## 公益社団法人日本地震工学会 第34回理事会議事録

A. 日時：2018年6月22日（金） 16時00分～19時00分

B. 場所：建築会館 304会議室

C. 出席者：（会長）福和伸夫，（副会長）鳥井信吾，塩原 等

（担当理事）佐藤吉之，中村洋光，岩本浩祐，山本雅史，入江さやか，久保智弘，  
田村修次，末富岩雄，五十嵐晃，高橋章浩，中尾吉宏，宮腰淳一

（監事） 當麻純一

（強震動評価のための深部地盤モデル化手法の検証に関わる研究委員会） 東 貞成

欠席：（副会長）清野純史，（担当理事）平田京子，目黒公郎，（監事）飯場正紀

オブザーバ出席：小松康典事務局長，戸田薫子事務局員

D. 議題および提出資料：

### 議題

- |                             |          |
|-----------------------------|----------|
| 1) 役員の自己紹介（全員）              | 資料 34-01 |
| 2) 今年度理事会体制と役員の分掌（佐藤理事）     | 資料 34-02 |
| 3) 今年度の理事会の進め方および年間予定（佐藤理事） | 資料 34-03 |

### 報告事項

- |                                      |          |
|--------------------------------------|----------|
| 1) 第33回理事会議事録（案）確認（佐藤理事）             | 資料 34-04 |
| 2) 第6回社員総会議事録（案）確認（佐藤理事）             | 資料 34-05 |
| 3) 臨時理事会議事録（案）確認（佐藤理事）               | 資料 34-06 |
| 4) 平成30年度事業計画（佐藤理事）                  | 資料 34-07 |
| 5) 平成30年度予算（岩本理事）                    | 資料 34-08 |
| 6) 会務報告（佐藤理事）                        | 資料 34-09 |
| 7) 会計報告（岩本理事）                        | 資料 34-10 |
| 8) 総務部会からの報告（佐藤理事）                   | 資料 34-11 |
| 9) 会員部会からの報告（中村理事）                   | （資料なし）   |
| 10) 広報部会からの報告（入江理事）                  | 資料 34-12 |
| 11) 情報コミュニケーション委員会からの報告（久保理事）        | 資料 34-13 |
| 12) 会誌編集委員会からの報告（入江理事）               | 資料 34-14 |
| 13) 国際委員会、地震災害対応委員会からの報告（田村理事）       | 資料 34-15 |
| 14) 論文集編集委員会からの報告（末富理事）              | 資料 34-16 |
| 15) 事業企画委員会（JEES）からの報告（高橋理事）         | 資料 34-17 |
| 16) 事業企画委員会（企画）からの報告（中尾理事）           | 資料 34-18 |
| 17) 17WCEE 準備会からの報告（佐藤理事）            | 資料 34-19 |
| 18) 2019年度大会に関する報告（五十嵐理事）            | 資料 34-20 |
| 19) 選挙管理委員会からの報告（山本理事）               | 資料 34-21 |
| 20) 韓国地震工学会との交流について（福和会長）            | 資料 34-22 |
| 21) 地域レジリエンス研究委員会成果報告会について（佐藤理事）     | 資料 34-23 |
| 22) 第6回 ESG 国際シンポジウム(2021)について（東貞成氏） | 資料 34-31 |
| 23) メール審議結果の報告（2件）（佐藤理事）             | 資料 34-24 |

## 議案

- |                              |          |
|------------------------------|----------|
| 第1号 入退会者（中村理事）               | 資料 34-25 |
| 第2号 委員会委員の委嘱・外部委員会等の委員（佐藤理事） | 資料 34-26 |
| 第3号 共催・後援・協賛等（佐藤理事）          | 資料 34-27 |

## 懇談事項

- |                                |          |
|--------------------------------|----------|
| 1) 申し送り事項（田中前理事作成）（佐藤理事）       | 資料 34-28 |
| 2) 既発表論文の取扱について（末富理事）          | 資料 34-29 |
| 3) スペシャルアドバイザー制度の見直しについて（佐藤理事） | 資料 34-30 |
| 4) 活動計画について（佐藤理事）              | 資料 34-32 |

## E.議事録：

### 議題

- 1) 役員の自己紹介
  - ・ 出席役員の自己紹介が行われた。
- 2) 今年度理事会体制と役員の分掌
  - ・ 佐藤理事より資料 34-02 に基づいて理事会体制と役員の分掌の説明がなされ、異議なく承認された。
- 3) 今年度の理事会の進め方および年間予定
  - ・ 佐藤理事より資料 34-03 に基づいて今年度の理事会の日程、進め方、その他の行事予定の説明がなされた。

### 報告事項

- 1) 第33回理事会議事録（案）確認（佐藤理事）
  - ・ 佐藤理事より資料 34-04 に基づいて第33回理事会議事録（案）の説明が行われ、異議なく承認された。
- 2) 第6回社員総会議事録（案）確認（佐藤理事）
  - ・ 佐藤理事より資料 34-05 に基づいて第6回社員総会議事録（案）の説明が行われ、異議なく承認された。
- 3) 臨時理事会議事録（案）確認（佐藤理事）
  - ・ 佐藤理事より資料 34-06 に基づいて臨時理事会議事録（案）の説明が行われ、異議なく承認された。
- 4) 平成30年度事業計画（佐藤理事）
  - ・ 佐藤理事より資料 34-07 に基づいて本年度の事業計画について説明がなされた。
- 5) 平成30年度予算（岩本理事）
  - ・ 岩本理事より資料 34-08 に基づいて本年度の予算について説明がなされた。
- 6) 会務報告（佐藤理事）
  - ・ 佐藤理事より資料 34-09 に基づいて会務報告の説明がなされ、異議なく承認された。
- 7) 会計報告（岩本理事）
  - ・ 岩本理事より資料 34-10 に基づいて会計報告の説明がなされ、異議なく承認された。
- 8) 総務部会からの報告（佐藤理事）

- ・ 佐藤理事より資料 34-11 に基づいて引き付き事項について説明がなされた。
- 9) 会員部会からの報告（中村理事）
    - ・ 中村理事より課題についての説明がなされた。
  - 10) 広報部会からの報告（入江理事）
    - ・ 入江理事より資料 34-12 に基づいて広報部会の活動について説明がなされた。今後、イベントの周知活動は早めに進めるように努める。
  - 11) 情報コミュニケーション委員会からの報告（久保理事）
    - ・ 久保理事より資料 34-13 に基づいて JAEE News の巻頭言の執筆や前回理事会以降の活動について説明がなされた。
  - 12) 会誌編集委員会からの報告（入江理事）
    - ・ 入江理事より資料 33-14 に基づいて会誌 No.34 の内容の説明、会誌 No.35 の編集スケジュールについて説明が行われた。会誌 No.34 は南海トラフ地震、No.35 は首都直下地震の特集となっている。
    - ・ 会誌の残部の配布については基本的には有償となる。
  - 13) 国際委員会、地震災害対応委員会からの報告（田村理事）
    - ・ 田村理事より資料 34-15 に基づいて説明がなされ、2018 年 10 月 13 日に開かれるシンポジウム「あなたが知りたい防災科学の最前線―首都直下に備える」には、日本地震工学会は参加応募することし、講演者として工学院大学の久田嘉章教授に依頼することで承認された。
    - ・ 土木学会関西支部より 2018 年 7 月 19 日に開催予定の「大阪府北部の地震に対する災害調査団 速報会」の共催依頼があり、異議なく承認された。また、大阪工業大学の向出静司准教授の日本地震工学会への入会を承認し、上記報告会講師として推薦することで承認された。
  - 14) 論文集編集委員会からの報告（末富理事）
    - ・ 末富理事より資料 34-16 に基づいて 5 月号の掲載論文数や 6 月号の掲載論文数の見込について説明がなされた。
  - 15) 事業企画委員会（JEES）からの報告（高橋理事）
    - ・ 高橋理事より資料 34-17 に基づいて第 15 回日本地震工学シンポジウムの各部会の準備状況について報告がなされた。
  - 16) 事業企画委員会（企画）からの報告（中尾理事）
    - ・ 中尾理事より資料 34-18 に基づいて事業企画の手順書（案）について報告がなされた。8 月の理事会で今年度の企画案を出す方向で検討を進める。また、イベントの開催時期は、年度末はなるべく避けたい。
    - ・ 後援や共催の手続きについても今後、手順書に盛り込まれるとよいという意見があった。
    - ・ 旅費の扱いについても検討が必要との意見があった。
  - 17) 17WCEE 準備会からの報告（佐藤理事）
    - ・ 佐藤理事より資料 34-19 に基づいて 17WCEE に向けた準備状況について、ロゴマークの決定、first circular の完成等の報告がなされた。
  - 18) 2019 年度大会に関する報告（五十嵐理事）
    - ・ 五十嵐理事より資料 34-20 に基づいて日本地震学会・日本地震工学会 2019 年合同大会の開催概要について説明がなされ、2019 年 9 月 16 日～20 日の日程（場所：京大吉田キャンパス）で開催することで承認された。
    - ・ メディア懇談会の開催の可否について意見があった。
  - 19) 選挙管理委員会からの報告（山本理事）
    - ・ 山本理事より資料 34-21 に基づいて 2018 年日本地震工学会役員選挙スケジュールについて報

告がなされた。

- ・ 選挙関連の連絡が学会のWEBサイトにあるものの、その周知が日本地震工学会ニュースの中に埋もれてしまってわかりにくいとの意見があった。
- ・ 選挙関連のメールは独立したメールとして送ることを申し送り事項とする。

#### 20) 韓国地震工学会との交流について（福和会長）

- ・ 福和会長より資料 34-22 に基づいて韓国 EESK の Shin 会長他と今後の連携に関する意見交換について報告がなされた。
- ・ どのような組織なのか確認が必要との意見があった。

#### 21) 地域レジリエンス研究委員会成果報告会について（佐藤理事）

- ・ 佐藤理事より資料 34-23 に基づいて 2018 年 5 月 10 日に開催された「地域の災害レジリエンスの評価指標開発と政策シミュレーション研究委員会」成果報告会について報告がなされた。

#### 22) 第 6 回 ESG 国際シンポジウム(2012)について（東貞成氏）

- ・ 東貞成氏より資料 34-31 に基づいて第 6 回 ESG 国際シンポジウム開催計画（案）について報告がなされた。
- ・ 予算の前払いが発生した場合は、旅行代理店等との調整も必要となる。
- ・ 上記、開催に関わる委員会の設置については、次回の理事会の審議事項とする。
- ・ 17WCEE と同様に、ESG 内に別途監査担当を設置した方が良いとの意見があった。

#### 23) メール審議結果の報告（2 件）（佐藤理事）

- ・ 佐藤理事より資料 34-24 に基づいて関西地震観測研究協議会主催「地震防災フォーラム 2018」への協賛依頼、及び東京大学地震研究所を「国際共同利用・共同研究拠点」として認定することを要望する文書の発行依頼について審議の結果、両案件とも承認した旨報告がなされた。
- ・ メール審議についてなるべく早く返信をするよう意見があった。

## 議 案

### 第 1 号 入退会者（中村理事）

- ・ 中村理事より資料 34-25 に基づいて入退会者の報告がなされた。入会者として正会員 10 名、学生会員 7 名について異議なく議決された。また退会者として正会員 2 名について異議なく議決された。資格停止者として正会員 24 名、学生会員 22 名、法人会員 1 件について報告がなされた。
- ・ 今後、会費入金の確認を以て会員とする等の規程の変更を検討する必要があるとの意見があった。

### 第 2 号 委員会委員の委嘱・外部委員会等の委員（佐藤理事）

- ・ 佐藤理事より資料 34-26 に基づいて委員会委員の委嘱の説明がなされ、異議なく議決された。また、外部委員会等の委員として、東日本大震災の総合対応に関する学協会連絡会実務担当者として鳥井副会長、防災学術連携体防災連携委員会防災連携委員として山本理事、地質地盤情報の活用と法整備を考える会委員として田村理事を充てることで異議なく議決された。

### 第 3 号 共催・後援・協賛等（佐藤理事）

- ・ 佐藤理事より資料 34-27 に基づいて共催 1 件、後援 2 件、協賛 2 件の名義使用依頼が報告され、異議なく議決された。

## 懇談事項

### 1) 申し送り事項（田中前理事作成）（佐藤理事）

- ・ 佐藤理事より田中前理事作成の資料 34-27 に基づいて、今期への申し送り事項について説明がなされた。会員部会の見直しについては、年度途中で体制を変えることは難しいことから、今期総務部会と会員部会を同時に始めることで進めてはどうかという意見があった。17WCEE が開催される年度も小規模であっても年次大会を開催する方向で検討する。開催場所をいつまでに決めておく必要があるか調べる。開催場所は東京で行うのがよいだろうという意見があった。

### 2) 既発表論文の取扱について（末富理事）

- ・ 末富理事より資料 34-29 に基づいて疑義のある 2016 年熊本地震・臨時観測公開データを利用した論文等の説明がなされ、意見交換がなされた。公式の調査結果の発表によって研究不正が認定された場合は該当する論文の削除を基本的な方針とし、共著者から論文取り下げの申請があった場合は、内容を吟味する委員会を設置し、対応を協議する方向で検討する。

### 3) スペシャルアドバイザー制度の見直しについて（佐藤理事）

- ・ 佐藤理事より資料 34-30 に基づいて制度の見直しについて説明がなされ、意見交換した。今後、会員に SA 登録に関するメールを送り、SA を増やす活動を行う。SA のプロフィールがあるとよいという意見があった。依頼側で SA 制度を活用しやすいように、専門分野のカテゴリや、指名できるようになるとよいとの意見があり、次回の理事会の審議事項とすることとなった。

### 4) 活動計画について（佐藤理事）

- ・ 佐藤理事より資料 34-32 に基づいて 2018 年、2019 年度の活動計画について説明がなされた。

次回予定：第 35 回理事会 平成 30 年 8 月 7 日（火）16 時～19 時

以上 この議事録が正確であることを証します。

平成 30 年 6 月 22 日

議長 福和 伸夫

監事 當麻 純一